

小河原セメント工業、フニユウ総業の株式譲渡契約締結に関するお知らせ —伝統技術「サツマ編み」を継承し、地域経済の持続的发展へ—

地域社会のインフラを支えるため、災害に強いプレキャストコンクリート製品やマンホールの開発・製造を行う小河原セメント工業株式会社（本社：茨城県水戸市、代表取締役：小河原 隆次）は、ロープ・ワイヤー製品の販売・加工を行うフニユウ総業株式会社（所在地：栃木県さくら市、代表取締役：橋本 茂）の株式譲渡契約を 2025 年 8 月 4 日付にて締結し、同年 8 月 29 日付で正式に小河原セメント工業に参画しましたのでお知らせいたします。



小河原セメント工業 代表取締役 小河原 隆次



フニユウ総業株式会社 代表取締役 橋本 茂

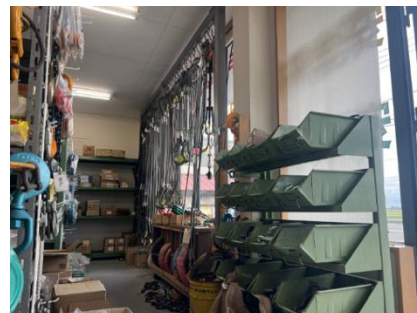
背景と目的

フニユウ総業は 1979 年（昭和 54 年）創業、創業 46 年の老舗企業であり、重量物吊り上げ時に欠かせない「サツマ編み（※1）」という高度なロープ加工の製造販売を行ってきました。創業当初は、学校や公園、アスレチック施設への納品など多数手がけ、一時期は年商 1 億円を超える業績をあげていました。しかし、2000 年以降の輸入ロープの価格競争や地元経済の低迷により売上が減少。さらに経営陣の高齢化と後継者不在により、廃業の危機に直面していました。

一方、小河原セメント工業は、建設・インフラを支える企業として地域産業を守る責任を果たす中、当社の工場長がフニユウ総業の状況を知り、「この技術を絶やしたくない」という思いから現場発の M&A が実現しました。工場長であり、現フニユウ総業の代表を務める橋本は、以前から取引関係のあった同社の技術力と職人の手仕事に強い敬意を抱いており、廃業による地域技術の喪失を防ぐべく、事業承継を自ら提案。結果として、橋本が代表に就任し、フニユウ総業の伝統技術をグループの一員として継続する体制が整いました。

今回の事業継続により、現場で使用する工具や作業服、部材などを外部から仕入れていた資材や作業用品をグループ内で一貫して調達・供給できる体制を構築できるようになります。また、地域の伝統技術と新しい製造業の力を融合し、「地域の技術資産」を未来へつなぐ重要な取り組みとして進めてまいります。

（※1：サツマ編みとは、末端のロープを編み込んで輪を作る加工。輪の結び目が非常に強固になる為、途中でほどける心配が非常に低い加工になります。安全規則にも定められており、重量物の吊り上げに使われています。）



今後の展望

グループ参画後、フニユウ総業は小河原セメント工業の支援のもと、営業体制の強化や配送エリアの拡大に取り組み、新規顧客の獲得に成功しています。仕入れルートの再構築と取り扱い品目の拡充により、売上は着実に回復。地元企業に加え、埼玉、茨城など近隣県への販路拡大も進んでおり、地域産業の再活性化に寄与しています。

今後は、従来のロープ販売にとどまらず、「唯一無二のこだわりの逸品」を生み出すブランドづくりに注力。大量生産や価格競争に依存せず、高付加価値製品を提供する体制を構築し、顧客に寄り添った提案型営業を展開していきます。また、SNS やホームページなどのデジタル発信を活用し、熟練職人の技術やものづくりの魅力を若い世代にも届けてまいります。

小河原セメント工業は、地域の技術と人材を未来につなぐ「社会的 M&A」を通じ、伝統技術「サツマ編み」の継承と地域経済の持続的発展を両立させる、新たなものづくりのモデル確立を目指してまいります。

株式譲渡の概要

【項目内容】

譲渡元企業：フニユウ総業株式会社

譲渡先企業：小河原セメント工業株式会社

契約締結日：2025 年 8 月日

株式譲渡実行日：2025 年 8 月 29 日

譲渡元企業	フニユウ総業株式会社
創業	1979 年（昭和 54 年）
本社住所	栃木県さくら市氏家 3462-26
代表者	橋本 茂
業務内容	ロープ・ワイヤー製品の販売・加工（サツマ編み等）

譲渡元企業	小河原セメント工業株式会社
創業	1942 年（昭和 17 年）
本社住所	茨城県水戸市笠原町 1783-1
代表者	小河原 隆次
業務内容	プレキャストコンクリート（※2）製造販売及びマンホール更生工事

（※2：プレキャストコンクリート製品とは、工場など現場外で事前に製造されたコンクリート製品を指します。工場で製造されることで品質管理が徹底され、施工現場へ運搬して迅速に設置できるため、工期の短縮や品質の安定に貢献しています。）

【新経営体制】

役員名	役職
橋本 茂	代表取締役
小河原 隆次	取締役

フニユウ総業株式会社 代表取締役 橋本 茂よりコメント

今回の M&A を通じて、取り扱い品目や仕入れ商品の幅を広げ、これまで以上に多様なお客様のニーズに応えられる体制を整えるとともに、私自身の営業経験や、コンクリート製造会社で培った工場長としてのノウハウを活かし、フ

ニュー総業として対応可能な業務範囲も拡充しています。地域に根ざしながらも外へ広がる成長基盤を築けたことを心強く感じています。さらに、現場で使用する工具や作業服、部材などの資材をこれまで外部調達していましたが、グループ内で一貫して調達・供給できる体制が整い、業務効率の向上と安定供給の実現にもつなげていきます。

小河原セメント工業株式会社 代表取締役 小河原 隆次よりコメント

地域で長く愛されてきたフニユ総業の技術と、当社が培ってきた製造・販売のノウハウを融合させることで、新しい価値を生み出していきたいと考えています。今回の事業承継により、“地域の技術を守る”パートナーシップとなり、地域産業の未来を共に育てていく取り組みを行ってまいります。今後も、フニユ総業で培われた伝統技術を次世代へしっかりと継承するとともに、地域のお客様や取引先の信頼に応え続けていきたいと考えています。

【会社概要】

会社名 : 小河原セメント工業株式会社

所在地 : 茨城県水戸市笠原町 1783-1

代表者 : 代表取締役 小河原 隆次

設立 : 1942 年

事業内容 : プレキャストコンクリート製造販売及びマンホール更生工事

企業 HP : <http://www.ogawara-c-i.co.jp/>

本件に関する報道関係者お問い合わせ先

小河原セメント工業株式会社 広報事務局 担当：今里・川田

TEL : 03-5411-0066 FAX : 03-3401-7788 MAIL : m.kawada@netamoto.co.jp